予算要望

2022年度予算編成に対する重点政策

12/23
武市副知事に
提出

道路事業・大型開発などを含むすべての事業について、気候危機にも対応したグリーンリカバリーの視点での見直しが必要です。「人に寄りそうグリーンな東京・東京政策」に基づく重点政策について提言しました。

1 多摩地域における都立保健所の新設、支所の整備を進めること
2 都営住宅の拡充、および生活に困窮している人に対する家賃補助制度を創設すること
3 都立・公社病院の独立行政法人化を撤回すること
4 都市計画道路「小金井3・4・1号線」「小金井3・4・11号線」の事業化に向けた一切の手続きを行わないこと
5 東京外郭環状道路陥没事故の原因究明と再発防止対策が図られるまでは工事を再開せず、事業計画全般の再検証を行うこと
6 市区町村立小中学校の出席簿を100%男女混合名簿とすること
7 性の多様性が尊重される社会につながる「パートナーシップ制度」を条例化すること
8 23区の児童相談所設置の支援、および多摩地域における児童相談所の配置の見直しと新増設を図ること
9 無作為抽選の市民参加による「気候市民会議」を設置すること
10 エネルギー貧困世帯の調査と対策を促進すること
11 オリンピック・パラリンピック東京大会2020について、独立した第三者機関による開かれた徹底的な検証を行うこと

全文はこちら

お知らせ

グリーンな東京オープンセミナー第2回

東京都の“教育”に言いたいこと

4/8（金）19:00～
@宮地楽器小ホール（武蔵小金井駅前）＆Zoom
ゲスト：前川喜平さん（元文部科学事務次官）
＊詳細はお問い合わせください

報　告

グリーンな東京オープンセミナー第1回 12/17

COP26報告と東京都の気候政策

ゲスト：平田仁子さん（気候ネットワーク 国際ディレクター／理事）

COP26では脱石炭国際連盟が発足。これにも加盟しない日本の評価は先進国最下位レベル。石炭火力発電からの撤退は不可避です。「100%ゼロエミッション乗用車への移行加速宣言」も行われ、ハイブリット車を容認する日本は見直しを迫られます。

CO2削減に逆行する大型開発の問題提起もあり、都政全体での気候政策の強化が求められていることを再確認しました。

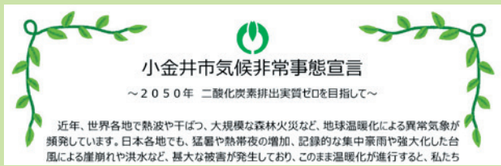
COP26の結果を受けて日本に求められること

1 1.5℃の気温上昇抑制を目標に
2 2022年にNDCの2030年目標強化と5年ごとの見直しシステム
3 削減の深掘りはまず石炭から
4 目標引き上げのための政策措置を強化
5 脱炭素化に資する途上国支援を
6 参加型の意志決定を

平田さんの当日資料より

全自治体で気候非常事態宣言を！

小金井市が1月1日に「小金井市気候非常事態宣言」を表明しました。「環境教育」の充実、小金井市のみどり豊かな自然環境を将来世代に継承、2050年CO2実質ゼロをめざす内容で、都内ではまだ4番目です。「ゼロエミッション東京」実現のためには全ての市区町村での宣言が求められます。



グリーンな東京 連絡先　都政へのご意見をお寄せください

小金井（漢人あきこ事務所）
〒184-0004 本町1-9-3-102
TEL&FAX 042-308-2618
オープン 水・金 14:00～18:00

都議会控室　議会棟 5階南
〒163-8001 西新宿2-8-1
TEL 03-5320-7280
FAX 03-5388-1910

https://kandoakiko.com/

武蔵小金井駅南口3分

漢人あきこプロフィール
1960静岡県生まれ／1965東京都府中市へ／1980東京学芸大学入学（85中退）／1983-95小金井市内保育所で保育士／1997-2013小金井市議4期16年／2021都議選（小金井市選挙区）当選

小金井から変える　市民が変える

人に寄りそう グリーンな東京

都議会議員

漢人（かんど）あきこ

都議会れぽーと　都政へのご意見をお寄せください

2022年冬号　2022年1月15日発行　発行：東京都議会「グリーンな東京」

いま、希望の未来をめざすために

2年におよぶコロナ下での年末年始、民間団体による「コロナ被害相談村」などが多くの命をつなぎました。「福祉」が対応していない現実があります。

世界の5人に1人が電気のない生活をしていて、気候災害の大きな被害を受けているのはその途上国の人々です。一方で、CO2排出量の7割を排出トップの10の国だけで占めていて、私たちはそこにいます。気候暴走の未来を回避するためのCO2ゼロへの取組みが急がれているのも、私たちです。

すべての命をつなぎ、世界と未来への責任を果たすために、チェンジ東京！

漢人あきこの　第2回
都議会報告会
2/6 日
14:00～16:00
@漢人あきこ事務所＆Zoom
武蔵小金井駅南口3分　→裏表紙参照

12月の第4回定例会と来年度予算への要望にむけたアレコレについて報告します。

都市計画道路2路線の予定地

小金井の“はけ”と野川は 都内グリーンベルトの重要な核となる地域です！

都は、東西の3・4・1号線については「延長も長く、国分寺崖線を斜めに横断するなど、道路構造等の検討に当たって、課題も多い」、南北の3・4・11号線については「環境概況調査等の結果を取りまとめ、必要な保全対策の検討を実施」「自然環境や景観に配慮しながら道路構造等を検討」と、漢人の文書質問や環境・建設委員会で答弁しています。

11月に公表された都の環境調査でも、多くの在来種や希少種が存在し生態系の豊かさも明らかです。その報告書では「動植物が生育・生息できなくなるほか、日照、風況の変化、動物の移動経路の分断など間接的な影響が予想される」と指摘しています。また、漢人が独自に専門家に検証を依頼したところ、このエリアは都心の明治神宮などの緑地と奥多摩の自然をつなぐグリーンベルトの重要な核となる地域とのこと。守るべきはこの貴重な自然環境です！ 東京都に、2路線の中止、見直しを求めていきます。

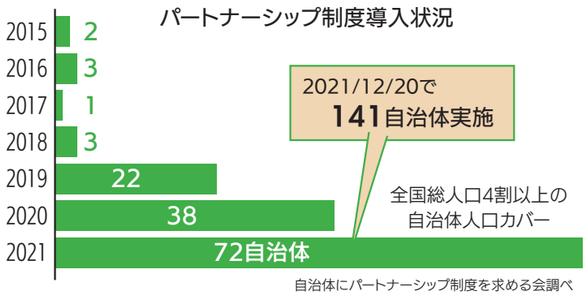
2020.9月“はけ”付近
で撮影されたオオタカ

自然再生事業MAP

道路予定地は都内唯一の自然再生事業地域
自然再生推進法による自然再生事業は、釧路湿原や阿蘇草原など全国26カ所で実施されていますが、都内では小金井の野川エリアだけです。

来年度スタート！ パートナーシップ制度

12/7本会議で小池知事がパートナーシップ制度を来年度導入すると答弁しました。東京都が実施すれば総人口の5割以上をカバーします。事実婚も対象としファミリーシップ制度も含み、都営住宅や都立病院などはもちろん民間への協力を要請するためにも、拘束力の強い条例化で広域自治体としての役割の発揮が求められます。性の多様性が尊重される社会につながる大きな一歩です。



自治体にパートナーシップ制度を求める会調べ

コロナ禍で浮き彫りになった生活・住宅支援

コロナ禍で住まいを失うなどの生活困窮者の民間支援団体などからのレクチャーやアドバイスを受けて、文書質問や来年度予算への政策提言を準備しました。他の道府県が実施しなかったビジネスホテルの提供事業は「ハウジング・ファースト」型に近い支援になりました。この事業評価と継続、ネットカフェなどの利用者の調査と対応が必要です。都営住宅の拡充や家賃補助制度の創設、権利としての生活保護のわかりやすい広報も重要です。

12/14「住居喪失者の支援に関する要望」12団体記者会見＆瀬戸大作（反貧困ネット事務局長）より申し入れ@都庁記者クラブ

2021年 第4回定例会 11/30-12/15

都議会開会告知ポスター

1047億円の補正予算では、コロナ対策に加え、原油高騰対策として「省エネ・再エネ化を推進し、脱炭素化を加速」させるため、電気自動車普及に必須の急速充電設備やゼロエミ住宅導入促進事業の拡大などが提案されました。新年度予算への継続と強化を期待して賛成しました。

知事から32件、昨年度決算認定28件、議員から3件、請願・陳情28件の全91件の議案が審査されました。賛否が分かれたのは39件で、漢人が反対したのは決算11件と条例1件、請願・陳情は22件に賛成しました。

特に気になる議案の採決態度

議案名	結　果	議案への賛否
2021年度一般会計補正予算(第17号)	原案可決	全会派賛成
2020年度一般会計決算の認定	認　定	反対：共・由・グ
IRカジノの誘致の中止に関する請願	不採択	賛成：共・立・グ・ネ
コロナ禍で都立・公社病院の独法化中止と都民が安心して受療できることに関する請願	不採択	賛成：共・由・グ・ネ
住民追い出し・まち壊しの特定整備路線の中止を求めることに関する陳情	不採択	賛成：共・グ・ネ

共：共産党　立：立憲民主党　由：自由を守る会　グ：グリーンな東京　ネ：生活者ネット

環境・建設委員会

なぜ1人で反対?!　ハイブリット車の奨励は世界に逆行!

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例一部改正

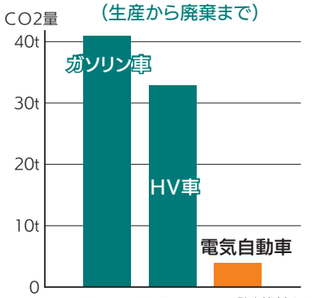
ガソリン7割のハイブリット（HV）車を非ガソリン車として奨励する条例改正に反対しました。EUでは2035年にはHV車を含むガソリン車を禁止し、電気自動車化への大転換を図ろうとしています。あくまで過渡的なHV車を奨励すれば、気候対策として必須の電気自動車への転換が遅れます。HV車奨励の見直しを求めましたが、「ガソリン車と比べて環境性能が高いため、非ガソリン車の導入義務を新設」との答弁でした。2030カーボンハーフを実現するにはHV車を含むガソリン車規制の前倒し強化が必要です。

各国のガソリン車（HV含む）販売禁止時期

国	年
イギリス	2030
ドイツ	2030
アメリカ10以上の州	2030
欧州連合（EU）	2035
カナダ	2035
オーストラリア	2035～2040

EVsmartブログ2021.11.25より

2020年新車の生涯CO2排出量（生産から廃棄まで）



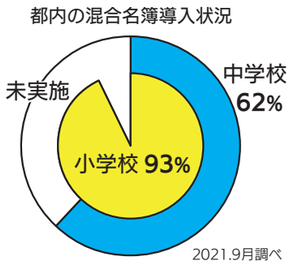
Transport & Environment発表資料より

9件の請願陳情を審査

「西武新宿線（井荻駅から西武柳沢駅間）連続立体交差事業に関する陳情」2件と「練馬城址公園整備計画の見直しに関する陳情」は現地視察して質問しましたが、本会議でも賛成少数で不採択になりました。

小中学校の男女混合名簿を100%に!

都教育委員会は「男女平等教育を推進してきた方針や男女平等を重んずる態度を養う教育の目標を踏まえ、各校長がその権限と責任において出席簿等の名簿を作成すべき」と第3回定例会の漢人の文書質問に答弁しました。小金井では20年前から混合名簿ですが、いまだに都内の1割の小学校と4割の中学校は〝男子が先の男女別名簿〟です。混合名簿100%に向けた早急な取り組みを求めます。



文書質問

第4回定例会では18人の議員が提出しました。漢人は情報公開による資料や、関係団体からのレクチャーをもとにまとめた5項目で提出しました。答弁書は2月上旬に公開されます。

質問事項

1. 都市計画道路小金井3・4・1号線及び小金井3・4・11号線について ＊環境調査の結果の取り扱いなど
2. ゼロエミッション東京戦略2020 ～フロンについて
3. コロナ禍で浮き彫りになった生活・住宅支援の課題について
4. 人権尊重・男女共同参画の視点からの公的広報のあり方について
5. 児童相談所の現状と今後の整備について

▶第3回定例会で提出した7項目への答弁書、および今回の質問趣意書はこちら

都議会アレコレ

政務活動費　国会の文書通信交通滞在費（文通費）とはここが違う!

	都議会・政務活動費	国会・文通費
金　額	月50万円	月100万円
領収証・使途報告	全て添付／HPで公開	不要／非公開
返　還	残金返還	返還なし
対　象	調査研究、情報収集、政策立案、広報・広聴活動等	電話代、郵便代、交通費、東京滞在費等

問題になっている文通費は日割り支給への改善はもちろん制度の透明化が必須です。

一方、都議会の政務活動費もかつては全国一高額の上、同様に不透明でしたが、今は大きく改善され、議会局によるチェックに加え、第三者機関による領収書などの抽出検査や指導・助言なども行われています。

▶都議会政務活動費の収支報告書等はこちら

活動レポート ピックアップ

- 11/19 ▶「コロナ禍の貧困対策～都政における課題」レクチャー：稲葉剛さん（つくろい東京ファンド）
- 11/21 ▶「環境フォーラム2021inこがねい」
- 11/26 ▶「フロン対策～ゼロエミッション東京戦略の検証」レクチャー：桃井貴子さん（気候ネット）
- 11/28 ▶ 玉川上水みどりといきもの会議第3回シンポジウム「小金井の桜並木を考える」に参加
- 12/2 ▶「小金井3・4・11号線環境調査の検証」レクチャー：田中希さん（自然環境コンサルタント）
- 12/4 ▶「漢人あきこ第1回都議会報告会」開催
- 12/14 ▶「住居喪失者の支援に関する要望」申し入れ：反貧困ネットなど12団体
- 12/16 ▶「福島原発事故避難者の住宅問題」申し入れ：避難の共同センターのみなさん
- 12/22 ▶「住宅陥没!東京外環道路事業・工事の中止を求める」署名提出に立ち会い

12/4 議会報告会@小金井事務所

12/22 外環署名提出@都庁